



三重県内 男女共同参画 連携映画祭 2024



© 2021年「お終活」製作委員会

映画作品を通して性別に関わらず
“男女が共に生きるためのヒント”
をお届けします。

市民課人権・市民交流係
☎ (25) 1126

離婚秒読みの金婚熟年夫婦を救ったのは…なんと“お終活”だった?!

お終活 熟春!人生、百年時代の過ごし方

2021年 / 113分 /
監督・脚本：香月秀之
出演：水野勝、剛力彩芽、松下由樹、
西村まさ彦、石橋蓮司、高畑淳子、
橋爪功 ほか

と き 6月16日(日)

《開場》午後1時 《開演》午後1時30分
《上映》午後1時50分～3時45分ごろ
※上映前に、はまおぎコーラスを披露します。

と ころ 市民体育館サブアリーナ

定 員 300人

託 児 先着3人(満1歳～未就学児)
※市民課へ申し込んでください(6月12日(水)締切)。

申込方法 整理券または申込フォームのいずれかの方法で
申し込んでください。

**整理券
受取** 5月1日(水)より市民課、各連絡所、鳥羽大庄屋か
どやにて無料で配布します(なくなり次第終了)。

**申込
フォーム** 右記QRコードを読み取り、申込フォーム
に必要事項を入力して送信してください。
※自動返信メール画面の提示により入場可。



申込期間 5月1日(水)～6月12日(水)

干潟の生態系に重要な役割をはたすアマモは、鳥羽市海のレッドデータブック(2023)に絶滅危惧Ⅱ類として掲載されている。伊勢湾沿岸ではこの70～80年で90%以上が消失してしまっている。松阪市の松名瀬海岸には大群落が残っているが、ほかには鳥羽市に少し残されている程度で、志摩市のリアス海岸にいくつが残っていた群落もほとんど失われてしまった。鳥羽市周辺ではイルカ島西岸砂浜に一年生群落、二見町松下、答志島桃取町沖の浮島南岸や答志島南岸西寄りの砂浜、浦村町の小白浜や麻生の浦大橋奥の干潟には多年生群落がある。以前はこのほかにも坂手島南西岸に多年生群落があったが、10年程前に完全に消失してしまった。おそらく加茂川流域の護岸工事などによ

鳥羽・海藻文化革命 岩尾博士の 海藻博物記

vol.34

～アマモ場の消失について～

水産研究所 ☎ (25) 3316



る海底や水質環境の不安定化が影響しているのだろう。安楽島漁港近くの砂浜にも多年生群落があったが、黒潮大蛇行の影響か、ほとんど消失してしまった。そして、昨年春ごろから前述の浦村小白浜の群落は激減し、大橋奥の干潟からも姿を消してしまった。魚の摂食痕も多くみられた。現在、海の博物館を含むいくつかの組織はアマモ場を保全、回復させる試みを行っているが、時間がかかるだろう。

いつもの沿岸環境もふとした自然の変化や人間活動の影響で激変することは普通に起こる。レッドデータブックをどう使うのかと、よく質問を受けるが、これを片手に観光客に自然案内をするというのではなく、例えば保全活動をするときに、例えば効果的な時期や場所、規模や生態系への影響を考えたとき、将来沿岸に何かを作るときに、可能ならば、生物多様性に配慮するためにレッドデータブックを作っている地域へ専門家だけでなく地域のみなさんの知見も大きく参考にしている)の意志を都市・観光計画に盛り込むべく使ったりしてはどうかと考えている。